

理科・家庭学習プリント(3)

6年 組

2、体の中に取り入れた食べ物

問題・2

ご飯は、だ液のはたらきによって、別のものに変化するだろうか。

<おはなし>

私たちは、毎日、食事をしますね。おやつを食べたり、水分をとったりもします。体のどこで食べますか? 「ロ」ですよね。ご飯はロの中(歯)で、よくかむと、だ液が出て、少しずつあまく感じられるようになります。よくかまないで、食べ物の味を感じないまま、飲み込んでいませんか。ここでは、「ご飯」がロの中の唾液(だえき)のはたらきで、どのような「別のもの」に変化するかを調べます。

<実験・2>39～40ページ

ごはんに唾液を混ぜたものと混ぜないもので、ヨウ素液を入れたときの色の変わり方を調べよう。

どのように実験するのか、教科書を見て、次の質問に答えましょう。

①ご飯と水を乳鉢(にゆうぼち)に入れて、乳棒ですりつぶします。
なぜ、こんなことをするのでしょうか。

②2本の試験管のちがいはなんでしょうか。

③約35度の湯で、5分くらい試験管をあたためるのは、どうしてでしょうか。

- ④ ヨウ素液を試験管に入れるのは、何のためでしょうか。
5年生の教科書の「ヨウ素液の使い方」を参考にして、答えましょう。



ヨウ素液の使い方

ヨウ素液を使うと、でんぷんという成分があるかどうかを調べることができます。

ヨウ素液をつけたときの色の変化

黄色 (ヨウ素液の色)

こい青むらさき色

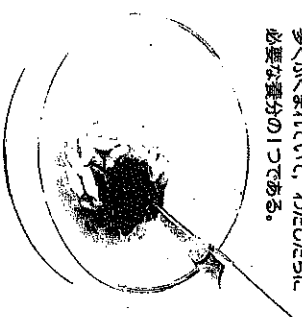


でんぷんが
ふくまれていないとき

でんぷんが
ふくまれているとき



ヨウ素液



でんぷんは、ご飯やパンの中に多くふくまれていて、わたしたちに必要な成分の一つである。

ご飯にヨウ素液をつけると、色がこい青むらさき色に変わる。

- ⑤ ヨウ素液を入れたときの2本の試験管の様子のちがいを、40ページを見て書きなさい。

- ⑥ 「結論」を書き写しましょう。

- ⑦ 「結論」に書かれていた「調のもの」とは、何でしょうか。「資料」を参考にして、答えましょう。また、それはどんな性質があると、書いてありますか。

- ⑧ では、41ページの上段のまどめの文章を3回、声に出して読んで、質問に答えましょう。

1、消化とは何か

口、消化液とは何か

理科・家庭学習プリント(4)

6年 組

<資料調べ>41ページ～

口を通ったあとの食べ物の通り道や、食べ物の変化を調べよう。

42ページには「消化・吸収に関わる体のしくみ」の身体図が出ています。

それぞれの器官(きかん)で食べ物がどう変化するかをまとめてみましょう。

①食道

②胃

③小腸

④大腸

⑤肛門(こうもん)

<休憩・おやすみ>

書き写す作業は、指先がつかれますね。

- ①、手のひらをゲーバーに動かしましょう。
- ②、両手の同じ指を胸の前で合わせて、押しみましょう。ばねのような動きをする。
- ③、両手の指を組んで、体の前で回したり、頭の上まで上げ・下ろしましょう。

＜作業＞

43ページの「結論」を開いてください。

①右の図をトランプ紙に写して、貼り付けましょう。

②左の文を書き写しましょう。











次の44ページのまとめの文章を、3回音読しましょう。
そして、質問に答えましょう。

①肝臓は、どこにありますか。

②肝臓には、どのような血液が流れ込みますか。

③肝臓はどのようなはたらきをしていますか。

最後に、「科学のまど」の「肝臓のはたらき」を読んで、感想を書きましょう。

<おまけ>

次の臓器の名前をひらがなに直して、ちがう意味の漢字・熟語を書きましょう。

①肝臓→()→

--

②食道→()→

--

③消化→()→

--